**2017年台湾日本語教育国際シンポジウム議程(案)**

主題　日本語教育のグローカル化

(日語教育的全球在地化)

主　催:淡江大学日本語文学科・台湾日本語教育学会・淡江大学村上春樹研究センター

助　成:国際交流基金

後　援:公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所・日本比較文化学会・韓国日語教育学会・

台湾日本語文学会

場 所:淡江大学守謙国際会議センター3階有蓮庁(新北市淡水區英專路151号)

時 間:2017年11月25日（土曜日）0900-1800

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **11月25日（土曜日）** | | |
| 08:40- | **開場　受付 守謙国際会議センター3階有蓮庁前** | |
| 09:00-09:10 | **開幕式**　開会の辞　　　　　　　　　　　　　司会者　王 天保(淡江大学助理教授)  曾 秋桂(淡江大学教授兼学科主任・台湾日本語教育学会理事長・  村上春樹研究センター長)  西海 茂洋(公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所副代表)  奥村 訓代（日本比較文化学会会長・日本高知大学教授） | |
| 09:10-10:00 | **守謙国際会議センター3階有蓮庁** | |
| **基調講演１**  司会者　頼　振南(輔仁大学教授・台湾日本語文学会理事長・  国際医療翻訳協会理事長)  講演者 上杉　富之(成城大学教授)  テーマ　「グローカル研究」という試み  ―グローバル化時代の社会と文化の捉え方― | |
| 10:00-10:10 | **ティータイム** | |
| 10:10-11:00 | **守謙国際会議センター3階有蓮庁** | |
| **基調講演2**  司会者　邱　若山(静宜大学教授)  講演者　宮崎　真素美（愛知県立大学教授）  テーマ　不安から照らす生の諸相―日本の現代詩を視座として― | |
| 11:00-11:50 | **守謙国際会議センター3階有蓮庁** | |
| **基調講演3**  司会者　頼　錦雀(東呉大学教授)  講演者　張　根寿(韓国日語教育学会の副会長・祥明大学教授)  テーマ　日本語教育のグローカル化―韓国の事例を中心に― | |
| 11:50-12:50 | **1.会員大会(HC305)** **司会者　王 天保(台湾日本語教育学会事務局長)**  **2.ポスター発表(黃憲堂老師紀念會議廳HC107)**  **3.昼食(HC306)** | |
| 11:50-13:00 | ポスター発表(黃憲堂老師紀念會議廳HC107) 司会者　楊琇媚(南台科技大学副教授)   1. 黃　千鳳（東呉大学修士課程）   ライトノベル『バケモノの子』(細田守)における間テクスト性  ―脱構築的な観点からアプローチする―   1. 孫　郁清（東呉大学修士課程）   作文推敲過程からみる他者からのフィードバックの効果  ―LARP at SCU における授受表現を中心に―   1. 蔡　孟娟（東呉大学修士課程）   太宰治「思ひ出」における〈家庭〉  ―「父母」のイメージを中心に― | |
| 13:00-13:05 | **守謙国際会議センター3階(HC305)** | **守謙国際会議センター3階(HC306)** |
| **コメンテーター兼司会者**  **范　淑文(台湾大学教授)** | **コメンテーター兼司会者**  **林　慧君(台湾大学教授)** |
| 13:05-13:35 | 曾 秋桂(淡江大学教授) | 山崎　直樹（関西大学外国語学部教授） |
| エコフェミニズムの視点から読む『チェルノブイリの祈り』 | 「外国語学習のめやす」に基づいた授業設計の特徴 |
| 13:35-14:05 | 解 放（東京外国語大学博士後期課程） | 落合　由治(淡江大学教授) |
| 安部公房「耳の価値」、「鏡と呼子」、『東欧を行く』研究―「抑圧」と「経験」をめぐって― | 教育内容の基本的類型についての考察 |
| 14:05-14:10 | **コメンテーター兼司会者**  **彭　春陽(淡江大学副教授)** | **コメンテーター兼司会者**  **蘇　克保(東呉大学副教授兼学科主任)** |
| 14:10-14:40 | 王 憶雲(淡江大学助理教授) | 陳 毓敏（中国文化大学助理教授） |
| 正宗白鳥『自然主義文学盛衰史』小考 | 聴解能力を高める新たな試み―反転授業の導入― |
| 14:40-15:10 | 楊 琇媚（南臺科技大学副教授） | 蔡 欣吟(淡江大学助理教授) |
| 庄野潤三「プールサイド小景」試論 | 明治中期における連体形準体法と準体助詞―落語資料について― |
| 15:10-15:20 | **ティータイム** | |
| 15:20-15:25 | **コメンテーター兼司会者**  **林　長河(銘伝大学教授兼学部長)** | **コメンテーター兼司会者**  **蘇　文郎(政治大学教授)** |
| 15:25-15:55 | 堀越 和男(淡江大学副教授) | 城戸　秀則(東呉大学博士課程) |
| 日本への交換留学を円滑に行うための基礎的研究―日本留学の実態調査と留学前教育― | 「個人属性」を表すテイル |
| 15:55-16:25 | 郭 淑齡（玄奘大学助理教授） | 李　偉煌(靜宜大学副教授) |
| グローカルな日本語人材育成を考える  ―複言語・複文化主義と日本の外国語教育事例考察から― | 自他両用動詞の自他性をめぐって  —二字漢語サ変動詞の場合— |
| 16:25-16:55 | 奥村 訓代(高知大学　教授) |  |
| 日本語教育のダイバーシティ—「日本事情」の変遷について— |
| 16:55-17:05 | **ティータイム** | |
| 17:05-17:45 | **パネルディスカッション(守謙国際会議センター3階HC305+HC306)**  **主題　日本語教育のグローカル化**  **司会者　曾　秋桂(台湾日本語教育学会理事長・淡江大学教授)**  **パネリスト①頼　錦雀(東呉大学教授・多国語文と文化との連結課程プロジェクトの**  **責任者)**  **パネリスト②陳　淑娟(東呉大学教授・12年国民義務教育日本語組制定の専門家)**  **パネリスト③羅　暁勤(銘伝大学副教授・日本語創新教育方法応用の実践者)**  **パネリスト④工藤　節子(東海大学助理教授・カリキュラム開発と国際交流の実践者)**  **パネルスト⑤上杉　富之(成城大学教授)**  **パネリスト⑥宮崎　真素美（愛知県立大学教授）**  **パネリスト➆奥村　訓代(日本比較文化学会会長・高知大学教授)**  **パネリスト⑧張　根寿(韓国日語教育学会の副会長・祥明大学教授)** | |
| 17:45-18:00 | **討論** | |
| 18:00-18:10 | **閉幕式　守謙国際会議センター3階(HC305+HC306)**  **曾　秋桂 (淡江大学教授兼学科主任・台湾日本語教育学会理事長・**  **村上春樹研究センター長)** | |
| 18:30-20:30 | **懇親会(福格大飯店 淡水區學府路89號17樓白金廳)** | |